

入院診療計画書(甲状腺癌　タイロゲン併用I-131内用療法　金曜日入院)

ID番号 @PATIENTID
病名 (他に考える病名)

氏名 @PATIENTNAME

様

症状

@PATIENTWARD 病棟

@PATIENTROOM 号室

担当医師 @USERNAME

担当看護師

担当薬剤師

その他担当者名

@SYSDATE

月日	／（金）	／（土）	／（日）	／（月）		／（火）	／（水）	／（木）
経過	入院 RI病室に入院します	入院後 1日目	入院後 2日目	入院後 3日目		入院後 4日目	入院後 5日目	退院日
目標	RI病室での過ごし方が理解できる。 治療に関する心配事を話すことができる。			副作用症状出現時に症状を訴えることができる。		退院後の不安が解決できる。		
検査	血液検査 レントゲン検査 心電図検査			尿検査	副作用症状 嘔気・嘔吐、食欲低下、首の腫れや痛み、 唾液分泌の減少など		血液検査 午後に放射線量を測定します。	午前中に核医学検査室で検査を行います。
治療 内服 注射	医師または薬剤師が持参薬を確認します。	臀部に甲状腺ホルモンの注射を行います。			14：00～15：00時頃 I-131を内服していただきます。 I-131内服後はベッド上でゴロゴロ寝返りをしていただきます。			
		甲状腺ホルモンの薬（チラージン）を内服します。		吐き気止めを1種類内服します。朝1回 3日間				
				症状に応じて緩下剤や吐き気止めを内服することができます。				
観察	1日1回、14時頃に体温・脈拍・血圧・酸素飽和度などを測定します。			体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測定します。		1日1回、14時にご自身で体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測定していただきます。		
食事	入院中はヨード制限食を食べていただきます。							
行動	制限はありません。			午前中に一般病棟でシャワーを浴びます。 シャワー浴後は捨てるでも良いパジャマ、下着に着替えてください。	午後には病室で治療薬の内服を行います。 医師の指示があるまでRI病室からは出られません。			・検査後は退院の準備をしていただきます。 ・希望時シャワー浴することができます。
説明	医師から治療について説明があります。 看護師から入院中の生活について、RI病室での過ごし方について説明があります。						看護師から、退院日の流れと退院後の生活について説明があります。	医師から結果説明があります。 内服薬について説明があります。

注1) 病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。

注2) 入院期間については現時点で予想されるものです。注3) 特別な栄養管理の必要性については、電子カルテ等様式の変更が直ちにできない場合、食事の欄に記載してもよい。

福島県立医科大学附属病院 パス承認番号 (No. 318) 承認月日 (令和2年7月29日)

特別な栄養管理の必要性	有 ・ 無
-------------	-------

上記内容について説明を受け同意いたしました。

署名： 続柄：